

子ども期に虐待や逆境を経験した若者・大人（ACEサバイバー）の声から ～本当に必要な支援とは何なのかを探る～

令和8年度第2回援助職交流研修会講師として、子ども期に虐待や逆境を経験した若者・大人（ACEサバイバー）のサポート、調査・政策提言・広報を行っている丘咲つぐみさんをお招きします。

ACEサバイバー当事者を対象に、2023年に「社会的養護未経験児童虐待被害者の実態調査」を、2025年には「ACEサバイバー（が支援を受ける中で経験した）二次被害実態調査アンケート」を実施されており、その分析結果とご自身の活動から感じられていることと併せてお話しいたします。

その後を生きる当事者の声から、参加者自身にご自身の支援や活動について改めて考える機会になります。皆さまの参加をお待ちしています。

=実態調査の趣旨=

児童虐待を受けながらも社会的養護につながることもなかった子どもたちの実態は、これまで十分に明らかにされてきませんでした。そのため、当事者が抱える生きづらさや困難は、個人の問題として矮小化されたり、過少に扱われることが少なくなく、そのこと自体が声の上げにくさや孤立を深めること、また、傷つきを重ねる要因となっています。

こうした背景を踏まえ、当事者を対象に、子ども期から成人期に至るまでの経験や影響について実態調査を実施しました。本調査は、これまで見えにくかった現状を可視化し、社会的理解を広げるとともに、支援のあり方や制度の検討、各支援機関における関わりの見直しに資する基礎資料となることを目的としています。

※丘咲さんの調査や活動について詳しくはこちらから



<https://onara.tokyo/>



◎日時：令和8年9月12日（土） 14:00～16:00（受付13:30～）

◎会場：守山駅前コミュニティホール 第2ホール（JR守山駅連絡通路直結）
（滋賀県守山市梅田町2-1-301 セルバ守山3階）

◎講師：丘咲 つぐみ 氏 ※プロフィールは別紙（裏面）に記載しています

◎参加費：無料

◎対象者：子どもや家庭支援に関わる仕事・活動をされている方

（県市町子ども家庭支援職員・児相職員・教員・保育士・里親・スクールカウンセラー・
スクールソーシャルワーカー・保健師・学童保育指導員・警察官・弁護士・児童施設職員など）



【参加申込はこちらから】



← 左記の二次元バーコードよりお申し込みください。

FAX・メールの場合は、別紙(裏面)申込書に必要事項を記入し、送信ください。

<https://forms.gle/cY9dM7KFHQFwMZoUA>

（PDFでご覧の方は上記URLをCtrlキーを押しながらクリックで申し込み画面に移動します）

<主催・問い合わせ・申し込み先>

特定非営利活動法人

子どもの虐待防止ネットワーク・しが（通称キャプネス）

MAIL: capnes@nifty.com

FAX: 077-545-2002

<後援>

滋賀県（申請中）



令和8年度 キャブネス援助職交流研修会 申込書

二次元バーコード（URL）からお申込みいただいた方はこちらの用紙に記入、送信の必要はございません

※申し込みは令和8年9月8日(火)までに別紙申込書に必要事項を記入のうえ、

FAX(077-545-2002)で送信、または必要事項をメールでお送りください。

研修会申込書		※欄は必ずご記入ください。	
※所属・職業・活動			
※参加者名			
※連絡先 メールアドレスは必須	メールアドレス： ※ <u>メールアドレスをお持ちの方は必ずご記入下さい。</u>		
緊急時やメールが届いていない 可能性がある時に連絡させてい たします。	Tel:	Fax:	

＝講師プロフィール＝

- ・丘咲 つぐみ
- ・一般社団法人Onara 代表理事
- ・2018年より児童虐待防止活動開始。2022年、一般社団法人Onara設立、子ども期に虐待や逆境を経験した若者・大人（ACE）のサポート、調査・政策提言・広報を行っている。2023年 日本初となる『社会的養護未経験児童虐待被害者統計データ』作成。講演・メディア掲載実績多数。絶望を見た全ての子どもたちが「生きてきて良かった！」と思える社会の実現へ。元一時保護所職員。グリーフ専門士。メンタルトレーナー。税理士。愛犬と息子とミセスとイルメールが大好き。ごちゃ混ぜ居場所を作りたい！